

2021年3月25日

報道関係各位

株式会社 FiNC Technologies

大日本印刷株式会社

大日本印刷と FiNC Technologies ヘルスケア領域での情報銀行事業を共同で構築

～健康やフィットネスに関心の高い生活者向け情報銀行事業の立ち上げを目指す～

予防ヘルスケア×AI（人工知能）技術に特化したヘルステックベンチャーの株式会社 FiNC Technologies（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：南野充則、以下「当社」）と、大日本印刷株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：北島義斉、以下「DNP」）は、ヘルスケア領域での連携を強化し、共同で情報銀行事業構築を立ち上げます。今回、情報銀行事業の推進にあたり DNP は、当社が実施した第三者割当増資の一部を引き受け、資本業務提携を行います。

両社は、今後さらに社会的ニーズが高まるヘルスケア領域において両社の強みを掛け合わせ、新規事業の開発や販売連携などを進めていきます。

DNP
大日本印刷

FiNC
Technologies

【ヘルスケア領域での協業の背景】

日本政府は、国民の「Quality of Life（生活の豊かさ：QOL）」の向上に向けて、ヘルスケア分野における市場創出や産業育成に注力しています。経済産業省が事務局を務める次世代ヘルスケア産業協議会によれば、ヘルスケア産業（公的保険外サービスの産業群）の市場規模^{*1}は、2025年に約33兆円になると推計されています。一方、健康で豊かな生活の実現に必要なとされる、生活者個人の行動などをデジタルデータ化した「ライフログ」は、多様なサービス等を通じて収集できるようになったものの、サービスごとにデータが分かれ、フォーマットも統一されていないなど、有効な利活用が進んでいない状況です。

こうした状況に対して DNP は、生活者本人の同意に基づき、個人の属性情報や日常生活で蓄積されるパーソナルデータ等を安全・安心に流通させる「情報銀行」事業^{*2}を2014年から推進しており、情報銀行のシステムプラットフォームの構築・運用、情報銀行を活用したサービス開発などを行っています。一方、当社は特許取得の最先端 AI 技術を活用し、毎日の歩数・食事・体重などの100億以上^{*3}のライフログを保有し、生活者個人の好みや悩み等に合わせて、食事や健康に関するアドバイスを行っています。

今回の資本業務提携により、両社が保有するサービス基盤のほか、ライフログや行動のデータを掛け合わせ、情報銀行をはじめ、様々なサービスの開発・拡充に取り組んでいきます。

【主な業務提携の概要】

1. ヘルスケア領域における情報銀行事業

両社でヘルスケア領域の情報銀行事業を立ち上げ、各種サービスを運営していきます。このサービスは、生活者のパーソナルデータを預かり、本人の同意に基づき、安全・安心に事業者などへ流通させることで、利用者は生活習慣の改善などのヘルスケアにつながる有益な情報提供やポイントサービスなどを受けることができます。DNPの強固な個人情報管理の仕組みやノウハウを活かすとともに、当社が開発・運用する1,000万ダウンロードのヘルスケア/フィットネスアプリ「FiNC」で蓄積したパーソナルデータを活用します。食事・睡眠・運動・ストレス等の生活者の多様な情報を預かることで、生活者の健康状態をスコアリングしてわかりやすく可視化し、一人ひとりに合わせた健康増進のための情報やサービスを提供します。両社の強みを掛け合わせることで、生活者や企業にもメリットがあるデータ流通を実現する情報銀行事業の早期事業化を目指します。

2. BtoBのデジタルトランスフォーメーション（DX）推進に向けたアプリ開発体制の強化

企業のマーケティング施策のデジタル化にともない、生活者情報の取得と管理、利活用を効率よく実施していくことが重要になっています。DNPが提供する情報流通のプラットフォームと、「FiNC」アプリで培ったUI（ユーザーインターフェース）/UX（ユーザーエクスペリエンス）やコンテンツを組み合わせることで、情報銀行だけでなく、企業のDXの推進につながる各種アプリケーションの開発や、生活者視点に立った利便性の高いサービスの開発などの推進体制を強化していきます。

3. 法人向けウェルネスソリューション「FiNC for BUSINESS」の共同販売

企業の健康経営や従業員の健康管理を支援する当社のサービス「FiNC for BUSINESS」を、DNPの全国規模の営業ネットワークを通じて販売します。「FiNC for BUSINESS」は、従業員のフィジカルやメンタル（心身）の状況、エンゲージメント（会社に対する思い等）を数値化し、従業員間の相関を可視化することで、従業員のメンタル面での不調の予防や改善を支援します。新型コロナウイルスの影響でテレワークが主流となり、従業員の健康管理を十分にサポートできない企業からの引き合いが増加しており、DNPの営業力を生かして当サービスを販売すると同時に、DNPが運用するヘルスケアソリューションとの連携によって付加価値を高め、相互のヘルスケア関連事業を拡大していきます。

【今後の展開】

当社とDNPは2021年度までに、健康やフィットネスに高い興味・関心を持つ生活者を主な対象とする情報銀行事業の立ち上げを目指します。

※1 ヘルスケア産業（公的保険外サービスの産業群）の市場規模：

https://www.meti.go.jp/committee/kenkyukai/shoujo/iiseday_healthcare/pdf/007_02_00.pdf

※2 情報銀行事業：生活者の属性情報や日常生活で蓄積されるパーソナルデータを本人の同意に基づいて預かり、同意の範囲内で利活用していく情報流通の仕組み。

DNPの情報銀行の取り組みはこちら → <https://www.dnp.co.jp/biz/theme/info-bank/>

※3 FiNCアプリの歩数・食事・体重・睡眠・生理5項目における2021年2月末時点のライフログデータ数

FiNC for BUSINESS について

健康経営は、[経済産業省（METI）](#)が推進する従業員などの健康管理を経営的視点で考え、戦略的に実践する取り組みです。従業員がイキイキと働けることで組織の活性化や企業価値向上、さらに業績向上が期待できます。さらにNew Normal時代においては、社員自身の健康管理の重要性が増しております。

当社は、産業保険と健康経営を支援するソフト「FiNC for BUSINESS」のご提供や、顧客課題にあわせたデジタルトランスフォーメーションの実現で従業員の「体験」を変容させ、従業員の健康維持・増進、健康維持・増進推進担当者の業務負担軽減に寄与することが可能です。

現在、約320社の企業に導入いただいております。2019年にはHRテクノロジー大賞で「健康経営賞」を受賞しました。

産業保険と健康経営を支援するソフト

FiNC for BUSINESS

健康がつくる、活力あふれる社会へ

健康は失ってはじめてその重要性に気づく。

企業、健康保健組合、自治体
人々が所属する集合体を通じて
FiNC for BUSINESSを提供し、
いつまでも元気に働ける、
いつまでも楽しく家族と過ごせる
社会の実現を目指します。




© FiNC Technologies Inc.

株式会社 FiNC Technologies について

当社は、「Personalized AI for everyone's wellness」をミッションに掲げる予防ヘルスケア×テクノロジー（人工知能）に特化したヘルステックベンチャーです。管理栄養士や理学療法士等の健康領域の資格保有者、トレーナー、データサイエンティストやエンジニア、栄養学・運動学・心理学などのライフサイエンス領域の研究者で構成されたプロフェッショナル集団です。

- ◆会社名 株式会社 FiNC Technologies
- ◆所在地 東京都千代田区神田錦町2丁目2-1 KANDA SQUARE 11F
- ◆設立 2012年4月11日
- ◆代表者 代表取締役 CEO 南野 充則
- ◆従業員数 127名（2021年3月1日現在）

< 提供サービス URL >

- FiNC アプリ : <https://finc.com>
- FiNC MALL : <https://store.finc.com>
- FiNC for BUSINESS : <https://corporate.finc.com/business>
- FiNC U : <https://u.finc.com>

※ 記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

※ ニュースリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承下さい。

< 本件に関する報道関係者のお問い合わせ先 >

大日本印刷株式会社 広報室 池澤

Tel : 050-3753-0027 Mail : ikezawa-T3@mail.dnp.co.jp

株式会社 FiNC Technologies 広報室 弓削/坂本

Tel : 050-1742-0330 Mail : pr@finc.com